

Ⅲ 研究を振り返って

研究主題「子どもの道徳的実践力を高める道徳教育の充実」の下、前年度の「道徳の基礎・基本」について理論を受けて、質の高い多様な実践についての研究を中心に進めてきました。

成果として、以下の点が挙げられます。

- ・道徳の教科化に向けた教育課程の編成について示すことができた。
- ・道徳の教科化に向け、求められる多様な指導過程を提示し、実践例を紹介することができた。
- ・「道徳科」の評価について、概要を示すことができた。

しかし、教科化で明らかにされた系統立てた指導や具体的な評価など、「道徳科」の実施に十分応えられていない部分もあります。

今後の具体的な課題としては、以下の点が挙げられます。

- ・内容項目ごとに系統立てた理論研究を進めて、すぐれた実践例を集め紹介していく必要がある。
- ・日々の授業の積み重ねから、具体的な評価につなげるための理論を構築していく必要がある。
- ・道徳科の授業の先行事例、評価についての考え方など、情報を集め、紹介していく必要がある。

次年度は、これらの課題に対し、各学校での具体的な実践例を交えながら、道徳教育に関する研究を深めていきます。そして、小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から全面実施される道徳科の授業に向けて研究を重ね、発表していきます。

◆ 参考文献、資料一覧

- ・小学校学習指導要領「特別の教科 道徳編」（文部科学省）
- ・中学校学習指導要領「特別の教科 道徳編」（文部科学省）
- ・小学校学習指導要領解説「特別の教科 道徳編」（文部科学省）
- ・中学校学習指導要領解説「特別の教科 道徳編」（文部科学省）
- ・「道徳教育の充実に向けて」北海道教育庁学校教育局義務教育課
- ・北海道教育委員会 Web ページ 「◆道徳の授業づくりについて」
- ・平成 27 年度北海道道徳教育推進教師等研究協議会 関係資料
- ・十勝教育研究所 研究紀要 No. 209
- ・「特別の教科 道徳」の指導方法・評価等について（報告）
平成 28 年 7 月 22 日道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議

◆ 研究・執筆

役職名	氏名	所属学校	職名
所 長	安 宅 錦 也	登別市立富岸小学校	校 長
副 所 長	高 島 康 範	伊達市立伊達中学校	校 長
事務局長	竹 迫 慎 司	伊達市立伊達中学校	主幹教諭
事務局次長	宮 村 直 人	伊達市立伊達小学校	主幹教諭
所 員	牛 島 夏 陽	伊達市立東小学校	教 諭
所 員	齋 藤 翼	白老町立白老小学校	教 諭
所 員	増 永 真 衣	伊達市立光陵中学校	教 諭
所 員	岡 元 優	登別市立緑陽中学校	教 諭
所 員	手 塚 隆	登別市立幌別小学校	教 諭
所 員	西 多 俊	登別市立鷺別小学校	教 諭
事務職員	水 留 恵美子	胆振教育研究所	

あとがき

「特別の教科 道徳」への移行に伴い、何が変わってどのように進めていく必要があるのか考えさせられるようになりました。これまでの「道徳の時間」と大きく変わることはないとも言われますが、教科になった「道徳科」は何を求めているのか、毎週の授業でどのように扱っていけばよいのか悩むところです。しかし、変わった部分を考えることも一つの方法ですが、改めて「道徳科」の授業をどのように進めていくのか順を追って見つめなおす機会にしてもよいのではないかと思います。

今年度、本教育研究所では、教育現場ですぐに活用できる情報を提供していきたいと考え、「道徳科」の授業を行うために教育課程の編成から具体的な授業の実践までを順を追ってまとめました。特に、授業実践では多様な指導過程ということで、これまでに示されてきた指導過程を紹介するとともに、各校で実践されている授業の指導案を掲載しました。

多くの実践を提供していただく中で実感したのは、これまでの「道徳の時間」の進め方で十分に「道徳科」の授業となっている実践、これからの「道徳科」を意識された実践がすでに進められているということでした。さらには日々の実践を積み重ね「道徳科」の評価の充実につながっていければと思います。

今回、本教育研究所の研究のために貴重なすばらしい実践を数多く提供していただき、感謝申し上げます。提供いただいた実践を広く管内に情報発信できるよう精一杯努めて参りますので、この紀要が日常の教育現場でご活用いただければ幸いです。

次年度も道徳教育に関する具体的な取組や実践事例をまとめ、さらに「評価の具体」まで含めた情報発信をしていきたいと考えております。今後とも、本教育研究所に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

担当所員 牛島 夏陽

平成28年度 研究紀要220号

【研究主題】

子どもの道徳的実践力を高める道徳教育の充実

～道徳科を要とした取組を通して～ 2年次

発行年月日 平成29年 2月 28日

発行 胆振教育研究所

代表者 所長 安宅錦也

印刷 (有)デザインワーク・エージ

